

真砂秀朗&ウォン・ウィンツァン コンサート

「とびら」

Hideaki Masago & Wong Wing Tsan

2019年11月10日(日) 旧東伏見宮別邸



真砂秀朗のインディアンフルートとウォン・ウィンツァンのピアノによる、
スピリチュアルコラボレーション。

前作「Eternal Truth」から時をめぐり、幾重もの扉をぬけて、静謐な光の世界へ。



真砂 秀朗 Hideaki Masago www.awa-muse.com

ヴィジュアルアートと同時に音楽で表現をしている「絵と音」のアーティスト。
'91 AWAレーベルを発足。アルバム「しおのみち」「弓の島」等をプロデュース。
北アメリカ南西部プエブロインディアンの地への旅を経て、
'94水彩画個展「たまうた」開催と同時に初のソロアルバム「Chaco Journey」を制作する。
以後ネイティブフルートの音色の可能性を求め、
多様なアレンジで14作のソロコラボアルバムをリリース。
各地でコンサートや水彩画展を重ねている。
'91～'02の間「鼓童 Earth Celebration」のシンボルデザイン、会場アートワークを制作。
'05 愛地球博・地球市民村のシンボルデザインと会場アートワークを担当。
著書に詩画集「星の神話さがし」、エッセイ集「群道じかん」、
絵本「レインボーブックス」シリーズ(ミキハウス出版)など。



ウォン・ウィンツァン Wong Wing Tsan www.satowa-music.com

1949年神戸にて、香港出身の父、日本と中国のハーフの母との間に生まれ、1歳より東京で育つ。
19歳でプロの演奏家となり、ジャズ、フュージョン、ソウルなどを演奏。
70年代には、ポップスグループ“Brown Rice”のキーボーディストとして全米ツアー。
帰国後、作編曲家、スタジオやステージミュージシャンとして活動しつつ、自らの音楽を模索。
1987年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信し、
90年より即興演奏を中心とする独自のスタイルでピアノソロ活動が始まる。
92年、インディーズ・レーベル、サトワミュージックを発足。
ファーストアルバム「フレグランス」がFMから評判になりロングセラーとなる。
以後30タイトル近くのCDをリリース。
NHK「にっぽん紀行」「目撃! にっぽん」Eテレ「こころの時代」のテーマ音楽でも知られる。
超越意識で奏でる透明な音色に「瞑想のピアニスト」と呼ばれている。
インターネットラジオ「ムートーク・カフェ」も好評記信中(アーカイブも視聴可)

旧東伏見宮別邸 国登録有形文化財

東伏見宮依仁親王(1867-1922)の別邸として、大正3年(1914年)に竣工しました。
現在は横浜のイエズス孝女会修道院に譲渡されて、幼稚園の一部として使われています。
通常は非公開ですが、当日は特別にご覧いただけます。

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◇当日、真砂秀朗氏の水彩画「とびら」を展示いたします。



【お問合せ・お申込み】 T & T 小山内 tt.blue.earth@gmail.com 080-5654-1331

上記アドレスに件名「11/10コンサート」として、①お名前 ②電話番号 ③人数をお書きの上、送信してください。

折り返し、予約受付の確認とお振込先をお知らせします。

T&T ホームページ <https://ttblueearth.wixsite.com/tt-happy>

